

2020年6月17日

株式会社ダイセル

当社の酢酸セルロース製品がバイオマスプラ・グリーンプラ認証を取得

株式会社ダイセル(本社:大阪市北区、代表取締役社長:小河義美)は、主力製品のひとつである酢酸セルロース(セルロースアセテート)製品が、日本バイオプラスチック協会(JBPA)より、バイオマスプラスチック(バイオマスプラ)および生分解性プラスチック(グリーンプラ)として認証を受けました。



フレーク状の酢酸セルロース

バイオマスプラは、植物などの原料(バイオマス)を主成分とする「自然から生まれた」プラスチック製品です。このたび認証されたのはセルロースジアセテートとセルローストリアセテートの原料粉体(フレーク状、顆粒状)、およびこのセルロースジアセテートから製造されるアセテート・トウと真球微粒子「BELLOCEA®」です。

グリーンプラは、生分解性を有し、「自然に還る」プラスチック製品です。今回はセルロースジアセテートの原料粉体と、これを原料とするアセテート・トウと真球状微粒子「BELLOCEA®」が登録されました。

今回の認証取得により、上記の各製品に対して、シンボルマークの使用が可能になります。当社は欧米でも同様の認証取得を目指しており、海外認証機関へのデータ提出を行っております。また、世界的な海洋プラスチック問題の解決にもより一層貢献すべく、生分解性を向上させた酢酸セルロース製品の開発やそれらの用途展開をさらに進めてまいります。



No. 621



No. 1178

ともに「セルロース
(ジアセテート)」の認証ロゴ

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ダイセル

マテリアル SBU アセチル BU

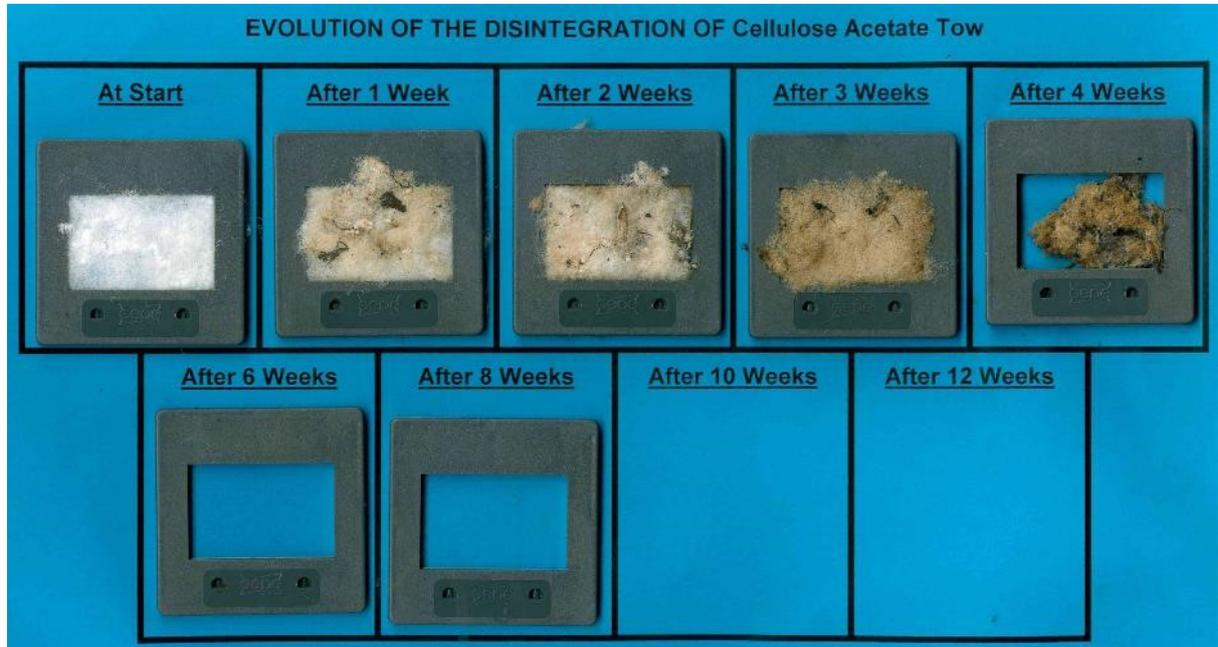
セルロースマーケティング部

TEL : 03-6711-8251

【参考資料】酢酸セルロースとは

酢酸セルロースは、植物由来の「セルロース」と自然界にも存在する「酢酸」を原料として製造されます。廃棄後は水と二酸化炭素に生分解性される、環境にやさしい素材です。土壌や廃棄物だけでなく、海洋中でも分解されます。当社の技術は分解速度の調整が可能で、数か月から数年で分解されます。

[工業コンポスト中での酢酸セルロース繊維の生分解]



酢酸セルロース製品は、プラスチック材料として、様々な方法で加工することができます。包装容器や繊維、液晶保護用などのフィルム、化粧品などの原料として、すでに広く利用されております。当社は 2020 年 1 月に、従来の生分解性をさらに高めた新製品を開発いたしました。近年の環境配慮型製品への需要の高まりを受け、石油系プラスチックの代替として、広く提案を進めております。